

ごみを減らそう!リサイクルを増やそう!

問まちづくり支援課 ☎0176-51-6726

市では、ごみの減量化とリサイクルの推進に取り組んでいます。1人でも多くの皆さんに、ごみ問題に関心を持っていただき、ごみの減量・リサイクルへの意識の輪がさらに広がるよう、ご協力をお願いします。

令和10年度末までの目標と実績 (第5次十和田市ごみ減量行動計画より)


1人1日当たりのごみの排出量

目標：920g以下

(令和4年度の実績：963g)

目標達成まであと43gの減量



1日に食パン※1枚くらいの重さのごみを減らすと目標達成できるよ! ※8枚切り 

リサイクル率

目標：25%以上

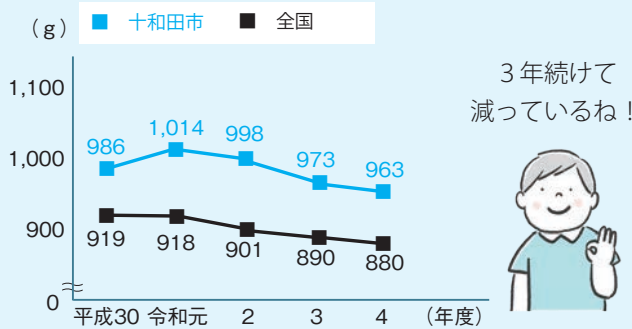
(令和4年度の実績：17.7%)

目標達成まであと7.3%の上昇



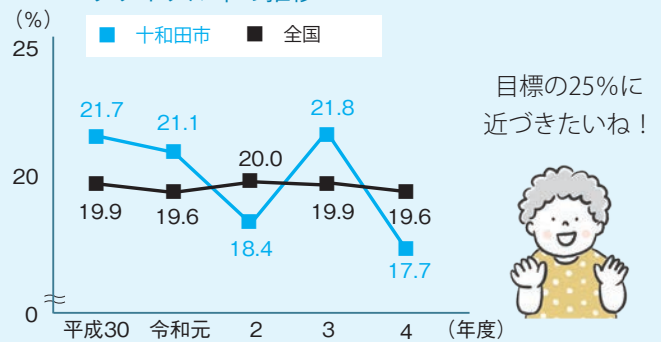
目標達成のためには、皆さんのご協力が必要です! リサイクルをもっと頑張っていこう!

1人1日当たりのごみ排出量の推移



1人1日当たりのごみ排出量
= ごみ総排出量(※) ÷ 市の人口 ÷ 365日

リサイクル率の推移



リサイクル率 = 再資源化量 ÷ ごみ総排出量(※)

※ごみ総排出量…生活系ごみと事業系ごみの合計

ごみの排出量は減っているの?

令和元年度から5年度にかけて、本市の1人1日当たりのごみ排出量は減少しています。主な要因は事業者の排出したごみの量が減少したことによるもので、家庭から出る生活系ごみ、特に燃えるごみの1人当たりの排出量は減少していません。ごみ排出量が増加すると、ごみ焼却時に多量の温室効果ガスが発生するため地球温暖化にもつながります。目標達成に向け、皆さん一人一人のご協力をお願いします。

ごみの減量のために

市民の皆さん
が
できること

3つの「きる」

食材は使い「きる」
料理は食べ「きる」
生ごみは水気を「きる」

てまえどり

買い物の際は、商品を棚の「てまえ」から取ることで、食品ロスの削減につながります。



すぐにたべるなら、手前をえらぶ。
「てまえどり」にご協力ください。

みんなで目指そう。地球にやさしいお買い物。
消費者庁 農林水産省 環境省

市の取り組み

- ▶ 「ごみ減量化・分別の徹底」の理解促進
- ▶ 子ども服のおさがり交換会の実施
- ▶ 資源集団回収実施団体へ奨励金を交付
- ▶ 生ごみ回収実証事業の実施